北海道七飯町大中山3遺跡、北斗市下添山遺跡の発掘調査のご案内

弘前大学人文社会科学部 北日本考古学研究センター センター長 上條信彦

時下、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。平素より本学の教育・研究活動にご理解とご協力を 賜り感謝申し上げます。

さてこの度、弘前大学人文社会科学部日本考古学ゼミナール・北日本考古学研究センター(担当 上條信彦)では、下記の通り北海道七飯町大中山3遺跡、北斗市下添山遺跡の発掘調査を実施いたします。函館平野における縄文時代晩期から続縄文への変化過程を稲作文化の影響の視点で検討することを目的に調査します。昨年度の調査の結果、大中山3遺跡は縄文時代晩期聖山式期、下添山遺跡は続縄文時代の良好な資料が検出されています。また両遺跡とも現地説明会を開催予定です。

なお、遺跡周辺は住宅地や畑地で入り口が分かりにくいうえ、周辺環境と安全に配慮する必要があるため、現地説明会以外でご来跡の際には<u>必ず下記連絡先までご一報いただきますようお願いいたします。</u>

記

1. 調査期間 大中山 3 遺跡: 令和 7 年 9 月 1 日 (月) ~9 月 7 日 (日) 下添山遺跡: 令和 7 年 9 月 7 日 (日) ~9 月 15 日 (月)

【現地説明会】 大中山 3 遺跡 令和 7 年 9 月 6 日 (土) 13:00~14:30 (七飯町歴史館と共催) 下添山遺跡 令和 7 年 9 月 13 日 (土) 13:00~14:30 ※いずれも大雨中止

- 2. 所 在 地 大中山 3 遺跡 (七飯町大川 11 丁目 345) 下添山遺跡 (北斗市常盤 3 丁目 42)
- 3. 調査主体 弘前大学人文社会科学部日本考古学ゼミナール・北日本考古学研究センター
- 4. 調查担当 上條信彦(弘前大学人文社会科学部教授)
- 5. 調査目的 JSPS 科研費 23H00008「北限の水稲農耕文化は海峡を越えたか:水稲農耕文化の拡散 過程の研究」に係る学術調査
- 6. 宿泊 村山旅館 (北海道北斗市飯生2丁目4-29)
- 7. 交通 大中山 3 遺跡:新函館北斗駅下車 タクシーで約 15 分 下添山遺跡:上磯駅下車 徒歩 10 分
- 8. その他
- ●天候や進捗状況によっては、期間の変更、入場制限をさせていただくことがございます。
- ●発熱・せき等で体調のすぐれない方のご来跡はお控えください。



大中山3遺跡



下添山遺跡

○ 連絡・問い合わせ先

〒036-8560 青森県弘前市文京町1

弘前大学人文社会科学部日本考古学ゼミナール・北日本考古学研究センター

担当 上條信彦 (弘前大学人文社会科学部教授)

kamijo@hirosaki-u.ac.jp

https://human.hirosaki-u.ac.jp/kitanihon/